

府教委文書情報公開請求のとりくみ、及び結果(報告)

2002年8月31日
高南応援団

2回にわたる情報開示決定と情報開示

7月17日に、下記28件の文書の公開を請求し、8月6日、開示決定、8日午後2時、文書の引渡しという段取りとなり、高南応援団から、石田、加藤、豊見山、浜本、森田の5名が参加、府教委側から高校改革課の中川、相羽、総務企画課の上田、新藤。情報センターの和田が対応した。8日は、1から13までの開示となりました。8月18日、第2回目の開示は14の項目に関連したもので、応援団から、上田、加藤、吉野の3名が参加、府教委側から片倉、藤岡。情報センターの和田が対応しました。

文書公開請求の意義

文書公開請求の意義は、府教委が、廃校理由とその決定経過を明らかにすることを拒否している中で、府教委自身の関係文書を公開させて、決定理由と経過を府民の前に、明らかにさせようとする行政の主人公である府民としての当然の行為であり権利です。府教委自身、合理的な決定理由と根拠が、関係文書で明らかにできないなら、自らの決定の誤りを証明する結果となります。逆に、高南応援団にとって、廃校決定の不当性・不合理性を明らかにすることになります。したがって、この取り組みは、団にとって、もっとも基本的で、最も重要な取り組みのひとつです。府教委決定の不当性を広く府民的に証明できないなら、相手を追い込むことができません。相手の譲歩も得ることができません。

情報公開請求の開示決定状況

開示請求した文書の決定状況は、28件の開示請求中、「不存在による非開示決定」7件(うち1件は、幹部職員動静表など、15人分)、部分開示2件(1件は、幹部職員管内出張関係15人分)、全面開示5件でした。

この決定では、府教委側が、高槻地域の府立高校再編にかかわって存在するはずの重要な文書を「不存在」という理由で、非公開としています。これは、次回、具体的に存在を明示して請求します。*** 府立高校統合整備計画(検討用)H11/6、府立高校統合整備計画(確定)H11/12**

更に、廃校決定の経過の中で「政治家や関係者・関係団体への説明したり、折衝した結果などをまとめた文書・資料」の請求に対して「その際に府教委側が持っていった資料」をすりかえて開示し、事実上、明らかにすることを拒否しています。

*** 存在するも、存在しないも言っていない。すりかえた資料を公開した。**

No.4からNo.6に関係する文書は、間違いなく存在しています。これがないと決定できません。高南PTAの質問状への回答に「関係者からのヒヤリングなどを行った」と答えているのに、今回の開示決定では、「作成していないか、管理していないため、不存在で開示できない」と、決定過程の明示を拒否しています。自らの決定に自信がもてないことを証明しています。

*** 開示した資料にも、ヒヤリングの事実があるのに、開示しない。**

府教委の教育振興室の中でも、「新高校第1グループ」と「第2グループ」が高南廃校に深く関与していることが開示資料の中から読み取れます。これを画策した人物としては、それぞれのグループの参事2名の関与が浮き彫りになっています。ひとは、高槻市在住で、この人物が根回しに大きな役割を果たしたと推測されます。同和・人権関係の部署の経験者です。

*** 高校改革課参事の佐々木敏彦(川西在住) 府職労の教育支部岡村氏(主査)に要請したい。**

府教委幹部、とりわけトップの教育長ら3役の行動予定表、動静表を「破棄した」とか「作成していない」とか、「個人的に作成する」とか言って、公開を非開示としています。責任ある行政機関として、スケジュール表もないなんて到底考えられないことです。

*** ここは争いたい、時間的問題がある。どう闘うか？**

高南廃校決定の起案文書が、作成されたのは平成13年11月5日、決済が行われたのは、11月12日であることが判明しました。起案者は、教育振興室学事課高校改革担当課長補佐です。

引き続き、これらの非開示とされた文書も含めて、廃校決定経過の糾明、廃校に伴う跡地利用問題と税金の無駄遣いについて、事実面に即した追及を行うために、さらに必要な文書・資料については、公開を審請求し、府教委に迫っていくことが必要です。以下に、開示の決定状況を記します。詳細別紙。

*** 新しい開示要求も含めて、明日にでも請求を出したい。**

(開示決定状況)

1. 府立高校再編整備計画検討用資料「各年度・各学校の施設・設備の状況一覧表」(平成11年・12年・13年の各年度高校教育課・教育振興室担当課関係文書) **不存在で非公開**
2. 同対象校選定のための検討指標等についての一覧表(平成11年・12年・13年の各年度高校教育課・教育振興室担当課関係文書) **不存在で非公開**
3. 高校再編整備計画(検討用)(平成11年,高校教育課文書) **すりかえて別文書を公開**
4. 再編整備第1期実施計画第1年次対象校決定に至る平成10年から11年8月にかけての対象校の感触・反響(サウンド)に関するヒヤリングと決定手続きにいたる一覧表(高校教育課文書) **不存在で非公開**
5. 再編整備第1期実施計画第2年次対象校決定に至る平成11年から12年8月にかけての対象校の感触・反響(サウンド)に関するヒヤリングと決定手続きにいたる一覧表(A3-教育振興室高校教育改革担当課関係文書) - **不存在で非公開**
6. 再編整備第1期実施計画第3年次対象校決定に至る平成12年から13年8月にかけての対象校の感触・反響(サウンド)に関するヒヤリングと決定手続きにいたる一覧表(A3-教育振興室高校教育改革担当課関係文書) **不存在で非公開**
7. 平成13年度教育振興室「新高校第2グループ」再編整備第1期実施計画第3年次対象校に関する関係資料と文書一切 **公開**
8. 平成13年1月から平成14年6月までの大阪府教育委員会会議開催時の府教育委員への事前レクチャー関係報告資料・文書一切(再編整備関連) - **部分公開**
9. 再編整備第1期実施計画第3年次対象校決定における府教委事務局決定資料,及び文書的一切(高校教育課高校改革担当等) - **決定**
10. 大阪府教育委員の経歴と報酬(日当、旅費規定を含む)、身分に関する一切の資料と文書,任用以来の各教育委員ごとの府教育委員会会議への出席状況、府教育委員会会議出席以外の府教育委員の勤務実績を示す資料一切。 **決定**
11. 再編整備第1期実施計画第3年次対象校決定における府教委事務局による平成13年1月から8月30日までのすべての2学区関係者(政治家を含む)と関係団体・機関への事前折衝・打診・説明を報告しまとめたもので、府教委理事・副理事,高校教育改革担当課がかかわった一切の資料と文書(説明相手の氏名と役職・所属機関名も含む、およびメモも含む) **すりかえて公開**
12. 再編整備第1期実施計画第3年次対象校決定における府教委事務局による平成13年1月から11月15日までの大阪府議会議員への事前折衝・打診・説明(9月府会文教常任委員会質問予定議員への折衝・説明の内容を含む)を、報告しまとめた府教委理事・副理事,高校教育改革担当幹部・職員がかかわった一切の資料と文書(説明相手の氏名と役職・所属政党名、およびメモも含む) **すりかえて公開**

13. 昨年10月、高校教育改革室関係から、府立高校管理職、および2学区内、教育委員会に対して、高槻南高校PTAおよび生徒関係者の、他校生徒およびPTAの働きかけに対してこれを規制するよう指示した際の、指示文書（連絡メモ等）及び下部よりの報告文書（メモも含む）。 不存在で非公開

14. 以下の印の府教委幹部職員についての各年度ごとの「動静表」（「詳細」スケジュール表・日課表等）を情報公開請求する。

15 幹部職員 × 2 件 = 30 件（うち 15 件は不存在で開示、15 件は部分開示の決定）

1999年（平成11年）年度・府教育委員会事務局幹部職員

高校改革推進室長

2000(平成12)年・府教育委員会事務局幹部職員

教育次長

教育改革担当参事

教育振興室長

副理事(府立担当)

副理事・高校改革担当 佐藤不二男

2001年(平成13年)・府教育委員会事務局幹部職員

教育長

教育監

教育改革担当参事

教育振興室長

副理事・高校改革担当

学事課長

高校改革担当参事

(学事課計画グループ)新高校第一グループ参事

(学事課計画グループ)新高校第二グループ参事

以上